



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 エムオーテック

コード番号 9961 URL <http://www.motec-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 徹男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画・管理本部長 (氏名) 谷口 孝夫

TEL 03-5445-7806

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	21,443	4.0	159	—	358	—	565	—
23年3月期第3四半期	20,619	△13.6	△366	—	△189	—	△378	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 469百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △423百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	31.71	—
23年3月期第3四半期	△21.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	43,220	14,466	33.5	810.91
23年3月期	43,578	14,139	32.5	792.53

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,466百万円 23年3月期 14,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	△3.3	220	—	470	129.4	650	—	36.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) M.O.TEC VIETNAM CO.,LTD.、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	18,864,930 株	23年3月期	18,864,930 株
----------	--------------	--------	--------------

- ② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,025,324 株	23年3月期	1,023,456 株
----------	-------------	--------	-------------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	17,840,110 株	23年3月期3Q	17,844,484 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年3月に発生した東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、震災復興関連を中心とした政策効果などを背景に持ち直しの動きが見られました。

しかしながら、原発事故による電力供給の制約への不安に加え、歴史的な円高及びギリシャに端を発した欧州債務危機、またタイの洪水による影響が懸念される等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当重仮設業界におきましては、震災の影響により遅れていた案件の再開などの動きは見られましたが、依然として民間建設投資、公共建設投資は低迷しており、貸貸単価の改善も思うように進まず、総じて厳しい経営環境で推移しました。

このような状況下、当社は企業収益の確保を図るため、販売管理費の削減、貸貸用機材の保有量圧縮、借入金の返済等に取り組みました。また、平成23年11月25日にベトナムのハナム省に当社100%出資の現地法人を設立いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は214億43百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は1億59百万円（前年同四半期は営業損失3億66百万円）、経常利益は3億58百万円（前年同四半期は経常損失1億89百万円）、四半期純利益は5億65百万円（前年同四半期は四半期純損失3億78百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産は、432億20百万円（前連結会計年度末比3億57百万円の減少）となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金14億14百万円、現金及び預金10億83百万円の増加があったものの、貸貸用機材20億28百万円が減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、287億54百万円（前連結会計年度末比6億84百万円の減少）となりました。

これは主に、1年以内返済予定の長期借入金5億1百万円、支払手形及び買掛金4億76百万円の増加があったものの、長期借入金11億26百万円、流動負債のその他3億32百万円が減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、144億66百万円（前連結会計年度末比3億26百万円の増加）となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金89百万円の減少があったものの、利益剰余金4億22百万円が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました通期連結業績予想から修正を行っております。

詳細につきましては、本日別途開示いたします「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第3四半期連結会計期間より、M. O. T E C V I E T N A M C O . , L T D . を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,880	3,964
受取手形及び売掛金	11,586	13,000
商品	329	475
賃貸用機材	17,203	15,174
未成工事支出金	161	—
繰延税金資産	627	627
その他	455	188
貸倒引当金	△83	△67
流動資産合計	33,161	33,364
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,337	6,005
その他(純額)	2,747	2,572
有形固定資産合計	9,084	8,578
無形固定資産		
投資その他の資産	299	374
投資有価証券	717	615
その他	377	348
貸倒引当金	△61	△60
投資その他の資産合計	1,033	903
固定資産合計	10,417	9,856
資産合計	43,578	43,220
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,866	9,343
短期借入金	11,423	11,600
1年内返済予定の長期借入金	1,653	2,155
未成工事受入金	134	—
役員賞与引当金	1	12
災害損失引当金	42	—
資産除去債務	53	0
その他	1,411	1,079
流動負債合計	23,586	24,190
固定負債		
長期借入金	4,423	3,296
負ののれん	897	560
資産除去債務	85	117
その他	445	589
固定負債合計	5,852	4,563
負債合計	29,438	28,754

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,226	3,226
資本剰余金	3,036	3,036
利益剰余金	8,043	8,466
自己株式	△205	△206
株主資本合計	14,100	14,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	△50
為替換算調整勘定	—	△6
その他の包括利益累計額合計	39	△56
純資産合計	14,139	14,466
負債純資産合計	43,578	43,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	20,619	21,443
売上原価	18,341	18,770
売上総利益	2,277	2,673
販売費及び一般管理費	2,643	2,514
営業利益又は営業損失(△)	△366	159
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	14
負ののれん償却額	336	336
その他	51	44
営業外収益合計	402	395
営業外費用		
支払利息	211	193
手形流動化手数料	5	—
その他	7	2
営業外費用合計	224	196
経常利益又は経常損失(△)	△189	358
特別利益		
固定資産売却益	39	452
投資有価証券売却益	0	10
会員権処分益	5	38
貸倒引当金戻入額	19	—
特別利益合計	64	501
特別損失		
固定資産除売却損	10	1
投資有価証券評価損	62	—
会員権売却損	0	—
会員権評価損	6	2
減損損失	64	—
工場閉鎖費用	30	—
特別退職金	—	18
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30	—
災害による損失	—	39
リース解約損	—	15
特別損失合計	204	77
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△328	782
法人税等	49	216
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△378	565
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△378	565

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△378	565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	△89
為替換算調整勘定	—	△6
その他の包括利益合計	△44	△96
四半期包括利益	△423	469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△423	469
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。